

ミシマサイコ

Bupleurum scorzonerifolium Willd.

セリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 II類 (VU)

分 布 本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 山野に生える。常陸太田市、ひたちなか市などに生育するが個体数は少ない。

選 定 理 由 個体数が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：真弓山産)

マルバトウキ

Ligusticum scoticum L. subsp. *hultenii* (Fernald) Hulten

セリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州北部／樺太・千島・カムチャッカ・アラスカ・北アメリカ

生 育 地 海岸に生える。北茨城市，高萩市，日立市，ひたちなか市の海岸に生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



ひたちなか市 (内山)

サラサドウダン

Enkianthus campanulatus (Miq.) G.Nicholson

ツツジ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道 (西南部)・本州 (兵庫県以东)・四国 (徳島県) [日本固有種]

生 育 地 深山に生える。八溝山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



八溝山 (内山)

ヒカゲツツジ

Rhododendron keiskei Miq.

ツツジ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の崖や岩の上に生える。大子町，常陸大宮市，御前山，城里町，日立市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

ノジトラノオ

Lysimachia barystachys Bunge

サクラソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州（関東以西），九州北部／朝鮮，中国（北部／東北）

生 育 地 やや湿り気のある原野に生える。日立市，土浦市，竜ヶ崎市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市（内山）

クリンソウ

Primula japonica A.Gray

サクラソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道，本州，四国 [日本固有種]

生 育 地 山麓の湿地に生える。大子町，常陸太田市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，園芸採取

そ の 他



大子町（中崎）

絶滅

絶滅危惧 I A 類

絶滅危惧 I B 類

絶滅危惧 II 類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

サクラソウ

Primula sieboldii E.Morren

サクラソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道南部, 本州, 九州/朝鮮, 中国(東北), シベリア東部

生 育 地 山麓や川岸の湿気の多い野原に生える。北茨城市, 常陸太田市, 大子町などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない, 園芸採取

そ の 他



大子町 (内山)

ヒメナエ

Mitrasacme indica Wight

マチン科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州・四国・九州・琉球/朝鮮, 中国, インド, マレーシア, オーストラリア

生 育 地 日当たりのよい暖地の低湿地に生える。桜川市, 水戸市, 笠間市, 神栖市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発, 遷移の進行

そ の 他



筑西市 (内山)

コケリンドウ

Gentiana squarrosa Ledeb.

リンドウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州/朝鮮, 中国(本土・台湾), インド北部, シベリア

生 育 地 日当たりのよい原野に生える。常陸太田市, 常陸大宮市, 筑波山などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発, 遷移の進行

そ の 他



常陸太田市 (内山)

チョウジソウ

Amsonia elliptica (Thunb.) Roem. et Schult.

キョウチクトウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州、九州／朝鮮、中国

生 育 地 川岸や原野のやや湿った草地に生える。常総市、取手市、境町などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



常総市 (内山)

フナバラソウ

Vincetoxicum atratum (Bunge) C.Morren et Decne.

ガガイモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮、中国

生 育 地 山野の草地に生える。日立市、常陸太田市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



城里町 (内山)

イヨカズラ

Vincetoxicum japonicum C.Morren et Decne.

ガガイモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州、小笠原／朝鮮、中国

生 育 地 海岸に近い草地や疎林に生える。県北の海岸に生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



高萩市 (内山)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

キバナカワラマツバ

Galium verum L. subsp. *asiaticum* (Nakai) T. Yamaz.

アカネ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 日当たりのよい乾いた草地や土手に生える。
主に久慈山地に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない

そ の 他



大子町（内山）

サウルリソウ

Ancistrocarya japonica Maxim.

ムラサキ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州の太平洋側 [日本固有種]

生 育 地 山地の木陰に生える。男体山、大子町などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない、森林の伐採

そ の 他



鷲子山（内山）

ルリソウ

Omphalodes krameri Franch. et Sav.

ムラサキ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州中部以北 [日本固有種]

生 育 地 山の林内に生える。佐白山、筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



（県博収蔵標本：笠間市産）

クマツヅラ

Verbena officinalis L.

クマツヅラ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／アジア・ヨーロッパ・
アフリカ北部

生 育 地 山野の道ばた生える。日立市，ひたちなか市，
下妻市，常総市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない

そ の 他



ひたちなか市 (内山)

カイジンドウ

Ajuga ciliata Bunge var. *villosior* A.Gray ex Nakai

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 北海道・本州・九州 [日本固有種]

生 育 地 やや乾いた明るい落葉樹林に生える。常陸大
宮市，日立市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：御前山産)

ツルカコソウ

Ajuga shikotanensis Miyabe et Tatew.

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 南千島 (色丹島)・本州 [日本固有種]

生 育 地 日当たりのよい丘陵地の草原に生える。県西
地区の数か所に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他 全体に毛の多い型である。



牛久市 (内山)

絶
滅

絶
滅
危
惧
I
A
類

絶
滅
危
惧
I
B
類

絶
滅
危
惧
II
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①注
目
種

情
報
不
足
②現
状
不
明
種

ミズネコノオ

Pogostemon stellatus (Lour.) Kuntze

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国・九州・奄美（徳之島）／朝鮮・中国～東南アジア

生 育 地 水田や低湿地に生える。県南の湿地に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湿地の開発，農地の改修

そ の 他



水戸市（内山）

ミズトラノオ

Pogostemon yatabeanus (Makino) Press

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 低湿地に生える。県南の湿地に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湿地の開発，農地の改修

そ の 他



取手市（内山）

エゾタツナミソウ

Scutellaria pekinensis Maxim. var. *ussuriensis* (Regel) Hand.-Mazz.

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（近畿地方以北）／朝鮮・中国（東北）・シベリア東部

生 育 地 山の木陰に生える。八溝山や北茨城市に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ハシリドコロ

Scopolia japonica Maxim.

ナス科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 山地の谷沿いの湿り気のある林中に生える。
筑波山や北茨城市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



筑波山（内山）

ゴマクサ

Centranthera cochinchinensis (Lour.) Merr. subsp. *lutea* (H.Hara) T.Yamaz.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／朝鮮南部・
中国・インドシナ

生 育 地 湿地に生える。桜川市，笠間市，神栖市など
に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



小美玉市（内山）

キタミソウ

Limosella aquatica L.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 北海道・本州（埼玉県越谷）・九州（熊本市
江津湖）

生 育 地 水辺の泥中に生える。小貝川の一部の堰付近
に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，河川の改修

そ の 他 2001年に発見され，以後毎年生育が確認され
ている。



小貝川（内山）

絶
滅

絶
滅
危
惧
I
A
類

絶
滅
危
惧
I
B
類

絶
滅
危
惧
II
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①注
目
種

情
報
不
足
②現
状
不
明
種

イヌタヌキモ

Utricularia australis R.Br.

タヌキモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国・九州

生 育 地 低地の池，特に溜池に生える。県内各地の水田に生育するが，個体数は激減している。

選 定 理 由 湖岸・溜池の埋立，水質の汚濁

そ の 他



土浦市 (内山)

ミミカキグサ

Utricularia bifida L.

タヌキモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／中国・インドからマレーシア・オーストラリア

生 育 地 湿地生であるが，泥，ミズゴケ，砂などの上に生える。笠間市，水戸市，神栖市，行方市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



小美玉市 (内山)

ハヤザキヒョウタンボク

Lonicera praeflorens Batalin var. *japonica* H.Hara

スイカズラ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州 (宮城県・群馬県・埼玉県・長野県・山梨県) - 基本種は朝鮮・中国北部・ウスリー [日本固有種]

生 育 地 標高800-2200mの山地に見られ，まれに石灰岩地にも生える。主に久慈山地に生育する。

選 定 理 由 個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



大子町 (内山)

キバナウツギ

Weigela maximowiczii (S.Moore) Rehder

スイカズラ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（北中部）・秋田県太平山が北限・西限は長野県南部 [日本固有種]

生 育 地 深山に生える。北茨城市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

イワツクバネウツギ

Zabelia integrifolia (Koidz.) Makino ex Ikuse et S.Kuros.

スイカズラ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州（中西部）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 標高300-1500mの山地に生え，主に石灰岩地，まれに蛇紋岩地や落葉林下に生える。常陸太田市と日立市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



真弓山（内山）

キンレイカ

Patrinia triloba (Miq.) Miq. var. *palmata* (Maxim.) H.Hara

オミナエシ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東以西の太平洋側）・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の岩場に生える。筑波山，男体山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ナベナ

Dipsacus japonicus Miq.

マツムシソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 日当たりのよい山地にえる。常陸太田市，八溝山，日立市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

ヒナギキョウ

Wahlenbergia marginata (Thunb.) A.DC.

キキョウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州・琉球・小笠原／朝鮮・中国・東南アジア・オーストラリア

生 育 地 原野，低山の日当たりのよいところに生える。行方市，神栖市，稲敷市に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



小美玉市（安）

ヤハズハハコ

Anaphalis sinica Hance

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山地に生える。久慈山地に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない

そ の 他



常陸太田市（内山）

モリアザミ

Cirsium dipsacolepis (Maxim.) Matsum.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 乾いた草原に生える。日立市、水戸市に生育する。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



高鈴山 (大津)

ヨツバヒヨドリ

Eupatorium glehnii F.Schmidt ex Trautv.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州 (近畿地方以東), 四国/樺太

生 育 地 山地の湿地に生える。八溝山, 北茨城市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない, 草地の開発, 遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本: 花瓶山産)

ヤナギタンポポ

Hieracium umbellatum L.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国/北半球

生 育 地 山間の湿地に生える。東海村とひたちなか市の海岸近くの林下に生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



東海村 (村上)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ホソバオグルマ

Inula linariifolia Turcz.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州（関東地方）・九州／朝鮮・中国・シベリア

生 育 地 暖帯～温帯の湿地に生える。県西の湿地に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



古河市（内山）

カワラニガナ

Ixeris tamagawaensis (Makino) Kitam.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州（中部地方以北）

生 育 地 川原の礫地に生える。大子町，常陸大宮市などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



常陸大宮市（内山）

キオン

Senecio nemorensis L.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国九州／朝鮮・中国・樺太・シベリア・ヨーロッパ

生 育 地 山地に生える。八溝山，北茨城市，加波山などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，森林の伐採，遷移の進行

そ の 他



高萩市（内山）

センニンモ

Potamogeton maackianus A.Benn.

ヒルムシロ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東南アジア北部

生 育 地 池や沼に生える。県南，県西地域の池や沼に生育する。

選 定 理 由 河川の改修，湖岸の埋立，水質の汚濁

そ の 他



(県博収蔵標本：筑西市産)

リュウノヒゲモ

Potamogeton pectinatus L.

ヒルムシロ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

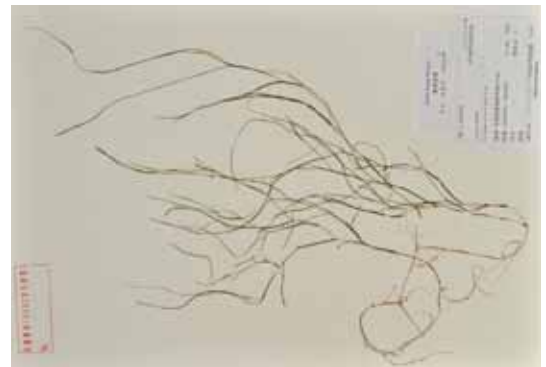
環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州／世界の温帯から熱帯

生 育 地 淡水または川口の近くなどの淡水と海水が混ざり合うところに生える。霞ヶ浦，涸沼などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修，湖岸の埋立，水質の汚濁

そ の 他



(県博収蔵標本：神栖市産)

エビアマモ

Phyllospadix japonicus Makino

アマモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州中部以西と九州北部

生 育 地 海岸の岩上に生える。県内各地の海岸に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，海岸の開発

そ の 他



ひたちなか市 (中庭)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

サガミトリゲモ

Najas chinensis N.Z.Wang

イバラモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

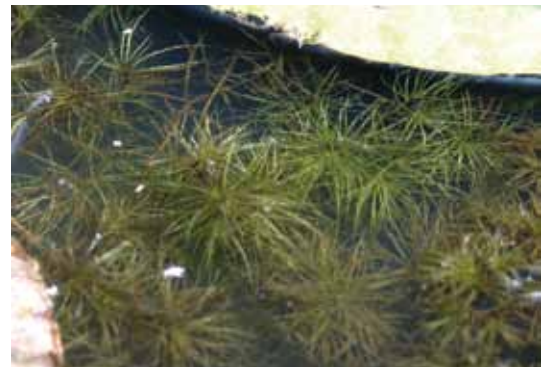
環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州・四国・九州・琉球／東南アジア

生 育 地 池や水田の中に生える。県内各地の湿地、水田に生育する。

選 定 理 由 湖岸・溜池の埋立、水質の汚濁

そ の 他



坂東市 (内山)

イトトリゲモ

Najas gracillima (A.Braun ex Engelm.) Magnus

イバラモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国・九州

生 育 地 池や水田の中に生える。県内各地の湿地、水田に生育する。

選 定 理 由 湖岸・溜池の埋立、水質の汚濁

そ の 他



(県博収蔵標本：大子町産)

ホッスモ

Najas graminea Delile

イバラモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／世界の温帯から熱帯

生 育 地 池や水田の中に生える。県内各地の湿地、水田に生育する。

選 定 理 由 湖岸・溜池の埋立、水質の汚濁

そ の 他



東海村 (村上)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

イバラモ

Najas marina L.

イバラモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・奄美／世界の温帯から熱帯

生 育 地 池や流水の中に生える。酒沼、霞ヶ浦などに生育する。

選 定 理 由 湖岸・溜池の埋立、水質の汚濁

そ の 他



(県博収蔵標本：酒沼産)

トリゲモ

Najas minor All.

イバラモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州・四国・九州・琉球／世界の温帯から熱帯

生 育 地 ため池や湖沼などに生える。酒沼に生育する。

選 定 理 由 湖岸・溜池の埋立、水質の汚濁

そ の 他



(県博収蔵標本：霞ヶ浦産)

オオトリゲモ

Najas oguraensis Miki

イバラモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（中部以西）・四国・九州

生 育 地 湖沼やため池、山間の水田などに生える。神栖市、結城市、下妻市などに生育する。

選 定 理 由 湖岸・溜池の埋立、水質の汚濁、農地の改修

そ の 他



(県博収蔵標本：土浦市産)

絶滅

絶滅危惧 I A 類

絶滅危惧 I B 類

絶滅危惧 II 類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

キバナノアマナ

Gagea lutea (L.) Ker Gawl.

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州中部以北・本州西部・四国／千島・樺太・朝鮮・中国・シベリア東部・ヨーロッパ

生 育 地 山野に生える。高萩市，大子町，常陸大宮市，御前山，城里町などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



大子町（内山）

ミヤマスカシユリ

Lilium maculatum Thunb. var. *bukosanense* (Honda) H.Hara

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布 本州（埼玉県・茨城県） [日本固有種]

生 育 地 山地の岩壁に生える。久慈山地に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他 岩手県気仙郡住田町および宮城県白石市にも分布していることが確認された（84）。



大子町（内山）

ホソバナノアマナ

Lloydia triflora (Ledeb.) Baker

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国・千島・樺太・カムチャッカ・シベリア・北アメリカ

生 育 地 山地の草原に生える。つくば市・北茨城市，男体山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



高萩市（内山）

ホトトギス

Tricyrtis hirta (Thunb.) Hook.

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道西南部・本州（関東地方以西・福井県以南）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の半日陰地に生える。潮来市，鹿嶋市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



潮来市（内山）

タマガワホトトギス

Tricyrtis latifolia Maxim.

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の沢筋や岩場の湿り気のあるところなどに生える。大子町，加波山，筑波山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

ヒメドコロ

Dioscorea tenuipes Franch. et Sav.

ヤマノイモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 希少種

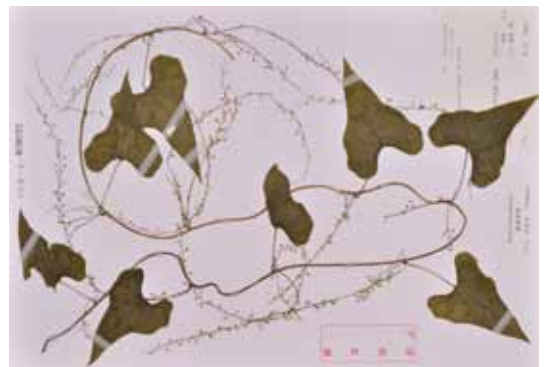
環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球

生 育 地 山野の林縁などに生える。筑波山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない

そ の 他



（県博収蔵標本：筑波山産）

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヒメシャガ

Iris gracilipes A.Gray

アヤメ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道(西南部)・本州・四国・九州(北部) [日本固有種]

生 育 地 山地のやや乾いた林下に生える。鶏足山, 雨巻山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない, 園芸採取

そ の 他



(県博収蔵標本：鶏足山産)

クオイヌノヒゲ

Eriocaulon atrum Nakai

ホシクサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 湿地の周囲に茎の高い草本がないところなどに生える。高萩市, 日立市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発, 遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：鶏足山産)

ホシクサ

Eriocaulon cinereum R.Br.

ホシクサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／朝鮮・中国(本土・台湾), フィリピン・インド・アフリカ・オーストラリア

生 育 地 湿地や谷津田などに生える。県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 湿地の開発, 遷移の進行

そ の 他



境町(内山)

イトイヌノヒゲ

Eriocaulon decemflorum Maxim.

ホシクサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 山野の湿地や湿り気のある斜面に生える。県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸大宮市（内山）

ヤマトホシクサ

Eriocaulon japonicum Koern.

ホシクサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997 絶滅危惧種

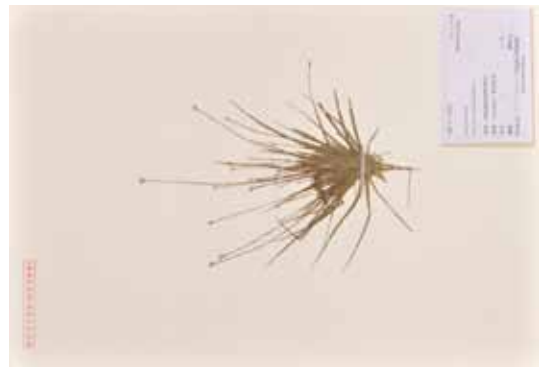
環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州（千葉県・滋賀県） [日本固有種]

生 育 地 湿地に生える。笠間市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



（県博収蔵標本：笠間市産）

クロホシクサ

Eriocaulon parvum Koern.

ホシクサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I B類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 溜池脇などにある湿地や休耕田などに生える。北茨城市，高萩市，日立市，桜川市，水戸市，筑西市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



高萩市（内山）

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種